



創立111周年

# 鹿児島市立清水小学校グランドデザイン

【鹿児島市教育振興基本計画】

か：鹿児島市に誇りをもち、  
こ：これからの時代に必要な生きる力を養い、  
し：心身ともにたくましく、  
ま：学び続ける人材を社会全体で育成します。

## 学校教育目標

深く考え、素直でたくましい清水の子の育成

## Plan

### 校訓

かしこく (知) やさしく (徳) たくましく (体)

清水魂  
負けるな  
うそを言うな  
弱い者をいじめるな

### 目指す学校像

- ・ 自己有用感・自尊感情を育む学校
- ・ 「環境が心を育てる」を具現化する学校
- ・ 「成就感・達成感」の得られる学校
- ・ 「郷土愛」を育む学校
- ・ 「ともに手を取り合い、育ち合う」学校

### 目指す子ども像

- ・ 他者の発表をよく聞き、自分なりの考えをもつ子ども(かしこく)
- ・ 明るいあいさつができ、思いやりのある子ども(やさしく)
- ・ 健康・安全に気を付け、ねばり強く努力する子ども(たくましく)

### 目指す教師像

- ・ 教育公務員としての使命感・職責感・倫理観を自覚する教師
- ・ 人権教育を基盤とした教育にける信念や愛情など豊かな人間性をもった教師
- ・ 校内における自らの役割を理解して校務に積極的に参画する教師
- ・ 自身や学校の強みや弱みを理解し、自らの資質向上に努める教師
- ・ 安全・危機管理について理解し、迅速に行動することができる教師

人権教育を基盤とした学校づくり  
<環境(学級経営等)> <授業(教科等指導)> <人間関係(生徒指導)>

### 経営の方針

- ◇ 社会に開かれた教育課程の実現
- ◇ 教育活動の質の向上(カリキュラム・マネジメント)
- ◇ 地域学校協働活動の推進
- ◇ 業務改善の視点で教育課程の見直し・改善
- ◇ GIGAスクール構想推進(情報活用能力の育成・ICT化)
- ◇ 教職員一人一人の学校経営参画意識の醸成

## Do

### やさしく

笑顔で登校・満足して下校

- ▷ 全職員一体となった生徒指導体制の確立(あいさつ・廊下歩行・言葉遣い)
- ▷ 多様性を尊重する心を育む活動(異年齢交流活動)
- ▷ 感性を磨き、豊かな人間性を醸成する活動(読書活動、ボランティア活動、自然体験等)
- ▶ 子どもに寄り添う積極的な教育相談活動

### チーム清水小

☆清水小の職員としての自負  
☆自主的に学び続ける意欲  
☆組織的に取り組む同僚性と協働性

### たくましく

体力・気力みなぎる清水っ子

- ▷ 命を守る教育の充実
  - ・ 感染症予防、非常時避難行動、危険予知
- ▷ 健康教育の充実
  - ・ 食育、運動習慣、早寝・早起き・朝ごはん
- ▷ 運動の楽しさ・気力育む教育推進(国体・全障)
- ▶ むし歯予防・治療勧告(治療率80%以上)

【一事徹底】  
笑顔であいさつ

【一学校一改革】  
自己肯定感の醸成

### かしこく

分かる授業の実践

- ▷ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現
- ▷ 「学ぶ姿勢」の育成【清水すえ広がり8】
  - ・ 主体的・対話的な学び・学習規範・学習の仕方
- ▷ 非認知能力(学びに向かう力)の育成(振り返り)
- ▶ 家庭と連携した学力向上(「家庭学習」の充実)

【一校一運動】  
縄跳び(一家庭一運動推進)

【業務改善】  
子どもと向き合う時間の確保

### つながり

コミュニティ・スクールとしての役割を担う学校経営

- ▷ 学校運営協議会の組織編成・準備(コミュニティ・スクール活動の充実)
- ▷ 地域学校協働活動の積極的な取組
- ▶ 「子どもの明日を語る会」：学校職員(校長・教頭)と保護者・地域の方々による意見交換・相談の場(第2土曜日等)

学校

家庭・地域

## Check

職員による学校評価

学校運営協議会  
(コミュニティ・スクール)

保護者による学校評価

## Action

「社会に開かれた教育課程」：子どもの可能性を広げ、令和時代に求められる資質能力の育成